

市報などの紙類の費用削減に関して

【ご意見】（令和6年6月21日受付）

市報などはPDFで良いと思います。
区長が聞き取りをして、ネットを十分に使える世代は、それを見る。
回覧板の案内チラシなども同じく。
見なくて良いという家は、回覧板を回す手間も省ける。

このたびは貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございます。お寄せいただきました内容につきまして、下記のとおりご回答申し上げます。

【回答】

現在市では、配布の負担やコストを減らす目的で、市のホームページにおいて市報及び全戸配布物・回覧物を掲載（令和5年7月から）しており、閲覧が可能となっています。またスマートフォンアプリ「マチイロ」や電子書籍閲覧サイト「NAGANO ebooks」（ナガノイーブックス）でも市報をご覧くださいことが可能です。（市報千曲令和6年3月号掲載）

また、各区長・自治会長には、市報等の配布が必要な世帯数を報告いただいておりますが、ホームページの閲覧などにより、紙媒体の配達が不要になった世帯を除いた世帯数も報告いただくよう、お願いしているところです。

今後も、デジタル技術等を駆使して段階的に配布量の削減を進めてまいります。デジタル機器やインターネットを所有していない方や得意でない方もいらっしゃるから、紙媒体での配布を希望する世帯には、引き続き配布が必要と考えております。

市が外部の団体から依頼を受けて配布している、全戸配布物や回覧物につきましては、一定のルールを設けることや全戸配布物から回覧物への移管、まちナビちくま（情報発信サイト）の活用（令和5年2月から）など、総体的に配布物の削減に取り組んでおります。

なお、市以外の団体から区・自治会に配布の依頼があったカタログ等については、各区・自治会において配布のご判断をお任せしておりますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。



▲市ホームページ



▲NAGANO ebooks



▲マチイロ